

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月19日

事業所名:のぞみ発達支援室きさらづ第二

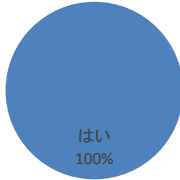
保護者等数(児童数) 38

回収数 30

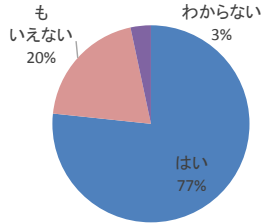
割合 78%

1. 環境・体制整備

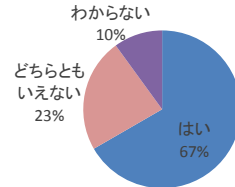
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



②職員の配置数や専門性は適切であるかどうかともいえない

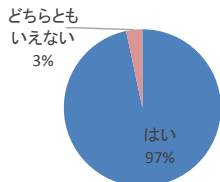


③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

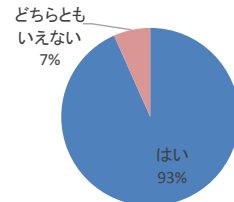


2. 適切な支援の提供

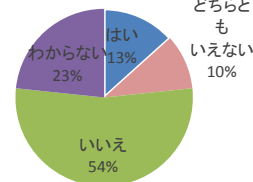
④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか



⑤活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか

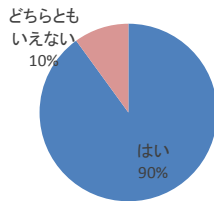


⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

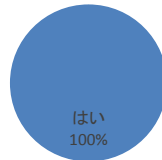


3. 保護者への説明等

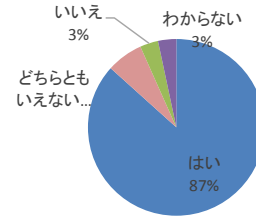
⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



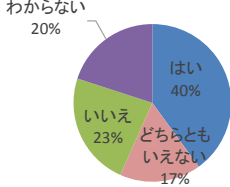
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



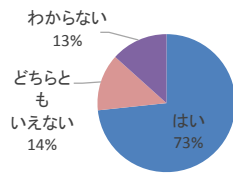
⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



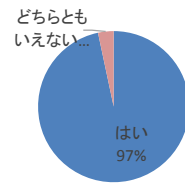
⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



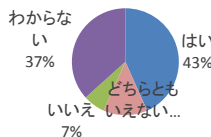
⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



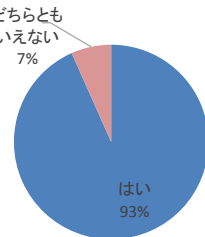
⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

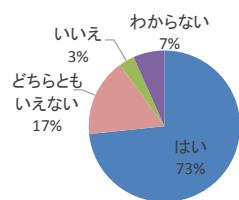


⑭個人情報に十分注意しているか

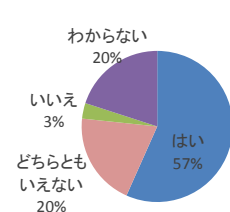


4. 非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

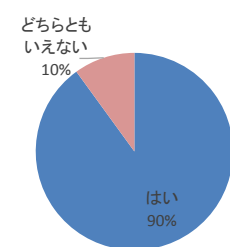


⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

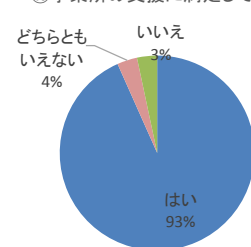


5. 満足度

⑰子どもは通所を楽しみにしているか



⑱事業所の支援に満足しているか



1. 環境・体制整備

②職員の配置数や専門性は適切であるか

- ・専門の先生がいると更に安心。
- 事業所より 相談したいと思います。

3. 保護者への説明等

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

- ・いつも話を聞いて頂きとてもありがたいです。

5. 満足度

⑩事業所の支援に満足しているか

とても満足しています。ずっとお世話になりたいです。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価

1. 環境・体制整備

<工夫している点>

- ・サポートセンターとパステルハウスでの活動

2. 業務改善

<工夫している点>

- ・アンケート実施後、職員間での結果の共有

<改善すべき点>

- ・定期的なカンファレンスの実施
- ・第三者委員会による評価の実施

3. 適切な支援の提供

<工夫している点>

- ・相談支援事業所との連携、情報共有
- ・場所ごと、一定期間ごとに課題を変えている
- ・クリスマスシーズンや年度末に行事の実施
- ・希望者のみ個別指導の実施

<改善すべき点>

- ・指導担当者個人の考えではなく、担当職員同士で情報を共有しながらお子さんへの支援を提供していく。
- ・職員間で打ち合わせやフィードバックを共有する。
- ・リーダー、サブの役割分担をしっかりと行い無駄な時間を省く。
- ・記録と振り返りをできるだけ一緒に行えるようにする。

4. 関係機関や保護者との連携

<工夫している点>

- ・保護者への聞き取り
- ・過去資料の参照
- ・各関係機関との情報共有
- ・来所時の対談
- ・必要に応じて電話での相談

<改善すべき点>

- ・研修への積極的な参加
- ・自発的な発信を行い機会を設ける。
- ・保護者との個別面談を行いたい。
- ・今後ペアレントトレーニングの時間を作りたい。

5. 保護者への説明責任等

<工夫している点>

- ・利用開始より前に契約
- ・電話、対談
- ・廊下へ掲示物の貼りだし
- ・視覚的な言語法の活用

<改善すべき点>

- ・相談支援事業所ひつじぐもと連携しおしゃべりサロンの開催
- ・メール連絡網の有効活用

6. 非常時等の対応

<改善すべき点>

- ・自由に見られるようになっているが、定期的に再度共有・周知していく。
- ・定期的な避難訓練の実施
- ・研修会への参加、情報共有